

2024年度(令和6年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	84.0	12.0	0.0	4.0
女子	52.4	23.8	19.0	4.8

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	84.0	12.0	4.0	0.0
女子	76.2	9.5	14.3	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	64.0	24.0	12.0	0.0
女子	19.0	47.6	33.3	0.0

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	15.27	21.50	32.30	42.36	53.50	9.64	155.50	21.17	53.29
女子	16.17	22.52	39.11	37.24	44.33	10.05	142.05	12.67	54.90

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・運動が好きな児童、体育の授業が楽しい児童は男子が96%、一方で女子は約85%となっており、男女間での差が見られた。

体力面

・全体的に県平均を下回る種目が多く、特に「50m走」と「ボール投げ」については、遊びの中での経験不足や正しい走り方や投げ方が定着できていないことが要因として挙げられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・ICTを活用した自己課題の把握をしたり、自分の課題にあった運動の場を選択したりする事で体育に対する苦手意識を克服し、楽しんで運動ができる機会を増やす。
・場の設定や教具・ルールの工夫をすることで、多様な児童の実態に合わせた運動の機会を作る。

体育の授業以外で行う取組内容

・体育委員会が中心となり、玉入れなど投力の向上につながるキャンペーンを行ったり、宿題など家庭でも日常的に取り組める課題を設定したりして、全校で取り組むことができるようにする。

2025年度(R7年度)の重点目標値

・情意面
「運動やスポーツをすることが好き」と答える児童90%以上
「体育の授業は楽しい」と答える児童90%以上

・体力面
「50m走」男子9.48秒以下 女子9.75秒以下
「ボール投げ」男子21.9m以上 女子13.7m以上